

研修報告

議会広報
常任委員会

10月20日～10月21日

●研修地

東京都千代田区

シエーンバツハ・

サボー(砂防会館)

●研修目的

より読んでもらえる
質の高い議会広報紙を
目指す。

●研修内容

全国214町村議会
から、千人を超える議
会広報関係者が集ま
る。

1日目

講演

「議会だよりを伝
える広報から伝わる
広報へ」

「思わず手に取る
読みたくなる議会だ
よりを目指して」

なぜ文章がわかり
にくいのか、わかり



2日目

やすく書くテクニッ
ク、伝わる文章の書
き方など、実際の事
例を交えながら詳し
く聴くことができた。

「2014年度議
会広報コンクール1
位と2位の広報紙を
クリニック」

発行の目的や方針
など、実際の広報委
員の話の交え、質の

●所感

☆伝わる文章とは

1文30字以内で書く。

☆わかりやすい文章とは
先に結論、結果。そ
の後に理由、経緯を。

☆読みたくなる文章に
するには

Iメッセージでなく
YOUメッセージで。

広報とは、双方向性
のあるコミュニケーションだ
と理解ができた。
改めて広報紙の重要
性を認識した。

●今後の課題、検討事項

☆発行の目的、編集方
針、基本事項などをも
う一度確認する。

☆文章や写真のアドバ
イザー制度・モニター
制度の活用を検討する。

☆広報に対する懇談会
や議員全員による意見
交換会の充実などが伝
わる広報紙にする。

☆住民目線を大切に改
革していく。



フレッシュなメンバーでいざ出発!

四国地区町村議会議長会
研修会に参加して

日時 10月23日(金)

場所 徳島県徳島市

徳島グランヴィ

リオホテル

講演

「日本はどう動いて
いるのか」

講師 後藤 謙次氏

約1時間半かけて、
現在の安倍内閣の動向
と経済、更にはTPP
を絡めた国際情勢の行
方についての講演で
あった。後藤氏独自の
視点でわかり易かつ
た。

講演

「神山プロジェクト・
創造的過疎から考え
る地方創生」

講師 大南 信也氏



大南氏

過疎をマイナス要因
からプラス思考へと展
開させていく。時には
アイデアキラをいか
に蹴散らして前に進ん
でいくのか、興味深い
話だった。

空き家を若者が集え
て従来の住人とコラボ
できる拠点にして、事
業化していく先進事例
の紹介でもあった。

💡
ダメな理由より、
トライする勇気を!